

令和5年(ネ)第570号 国家賠償請求控訴事件

控訴人 大野 利政 ほか1名

被控訴人 国

証拠説明書(3)

令和5年10月12日

名古屋高等裁判所民事第3部いろ係 御中

被控訴人指定代理人

岡	部	直	榎
宮	城	朝	久
中	村	裕	美
戸	取	謙	治
大	野	智	己
石	川	舞	子
村	上		岳
伊	集	浩	平

略語は控訴答弁書の例による。

号証	標 目 (作成者等)	作 成	年 月 日	立 証 趣 旨
乙28	新訂ワークブック法制執 務第2版(抜粋) (法制執務研究会編)	写し	H30. 3. 30	法令における「項」は、「条」の中 の文章の段落を意味するもので あり、「条」及び「号」ほどの独 立性を有するものとは観念されて いないこと
乙29	注釈日本国憲法(2) (抜粋) (長谷部恭男編)	写し	H29. 1. 30	学説において、同性婚を保証しな いことが憲法24条1項に違反す るものではないと指摘されている こと等
乙30	GHQとの交渉と「3月 5日案」の作成 (国立国会図書館)	写し	R3. 11. 30 (ウェブ ページ印 刷日)	憲法24条の制定の経緯等
乙31	憲法(上)[新版](抜粋) (佐藤功)	写し	S58. 4. 25	憲法24条2項が、配偶者の選択 について定める法律は個人の尊厳 と両性の本質的平等に立脚して制 定されなければならないと規定す る意味は、婚姻は両性の合意のみ によって成立する旨の同条1項の 規定と同義と解されていること

乙32	「家族法」 (第3版) (抜粋) (大村敦志)	写し	H22. 3. 25	現行民法典には「家族」という言葉は存在しないこと
乙33	「註釋親族法」 (上) (抜粋) (中川善之助)	写し	S27. 6. 25	伝統的に、婚姻は、生殖と密接に結び付いて理解されてきたこと